

布佐中学校だより 3月号



我孫子市立布佐中学校 令和2年2月28日発行
我孫子市布佐1301 ☎7189-2426 Fax7189-2421



・・・学校評価<学校評価のためのアンケート集計及び考察の報告>・・・

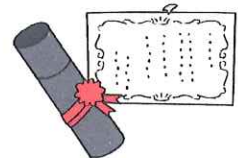
本年度の学校評価のためのアンケートの集計及び考察を報告いたします。学校評価につきましては、3月中旬までに、学校評議員会議を実施し、学校評価のためのアンケート集計及び考察を説明し、評議員の方々による第三者評価をしていただく予定です。そして、3月末までに布佐中学校学校評価として学校HPで報告いたします。

各アンケートにつきましては、お忙しいところご協力本当にありがとうございました。各項目について昨年度との比較や教職員・生徒・保護者・地域の方々の比較等から、今年度の取り組みの状況や成果や課題について色々と読み取ることができました。また、自由記述は、布佐中学校や私たち教職員の課題や改善点などのご指摘や具体的な提案など書いていただきました。学校行事の時期や内容、教職員の言動や対応、音声自動電話対応の状況等々、様々な具体的なお指摘は、直ちに現状を見直して改善すること、中長期的な観点から考えなければならないこと等々、内容は多岐にわたり様々ですが丁寧に次年度への改善へと繋げるよう一文一文心して読ませていただきました。また、心温まる激励のお言葉は職員一同の励みとなりました。本当にありがとうございました。経年変化の比較により、到達度の数値が下がっているものも多く見られ、その原因究明や対策に努めてまいります。

「分かる授業」を目指し、生徒たちの豊かな学びができる地域に愛される布佐中学校となるよう取り組んでまいります。次年度も「自ら学び、ともによりよく生きることのできる生徒の育成」という学校教育目標を継続して掲げ、新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」の取り組みに重ね合わせながら、「ふさタイム」などの特色ある取り組みを更に充実させ、布佐中區小中の連携をさらに深めながら、保護者・地域の皆様のご支援により、さらによりよい学校となるよう取り組んでまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

次ページより、各アンケート集計と考察をまとめたものを掲載いたしますので、ご確認願います。

- ・ 1 共通項目の結果の比較と次年度に向けて P1～4
- ・ 2 生徒アンケート結果と考察 P5
- ・ 3 保護者アンケート結果と考察 P6
- ・ 4 地域アンケート結果と考察 P7



○3月・4月の主な行事予定

日・曜	3月	日・曜	4月
3	火 3年生学年日課開始	6	月 始業式
4	水 3年生を送る会	8	水 第74回入学式
5	木 委員会Ⅰ ノ一部活デー	9	木 避難訓練 小学校入学式
9	月 委員会Ⅱ 完全下校17:45	16	木 全国学力・学習状況調査(3年生) 我孫子市標準学力検査(1,2年生)
11	水 ノ一部活デー	18	土 授業参観・保護者会・PTA総会
12	木 第73回卒業式	20	月 代休
16	月 職員会議 ノ一部活デー	22	水 正式日課スタート 委員会Ⅱ
17	火 小学校卒業式	23	木 職員会議
18	水 授業参観 学年末保護者会	24	金 ふさタイムガイダンス
19	木 6年生登校日④	27	月 部活動集会
24	火 修了式	28	火 家庭訪問開始
29	日 吹奏楽部春のコンサート(体育館)		
30	月 辞校式(登校日)		

※保護者の皆様には、3/4(水)の卒業生を送る会のご案内をさせていただいておりますが、保護者観覧席も用意させていただいておりますので、是非ともご参観ください。地域の皆様もご来校ください。(体育館8:20～受付 9:05～1年生 9:55～2年生 10:45～3年生の発表です。)

1 令和元年度 学校評価アンケート集計からの考察と次年度に向けての取り組み

1. 共通項目の結果の比較から考察と次年度への具体的な手立てを考えたいと思います。

2020.2

(1). 生徒・保護者・地域アンケートと教職員による自己評価集計数

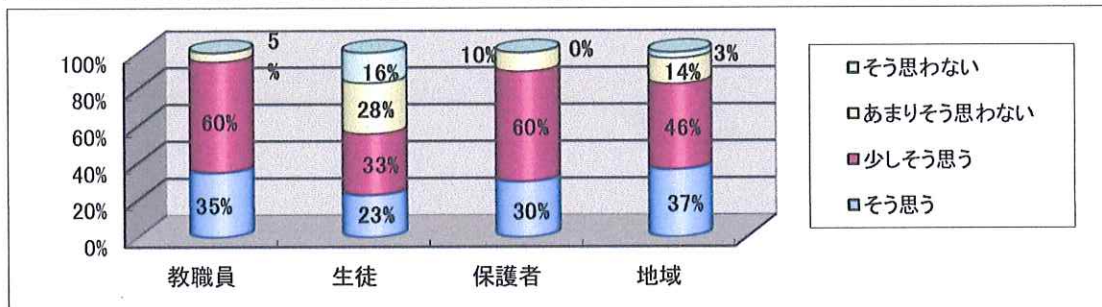
	在籍数	集計数	回収率
教師	20	20	100%
保護者	210	197	94%
生徒	210	194	92%
地域	514	128	25%
全体	954	539	56%

(2). 集計内容

※ 表内の数字は集計数を百分率(四捨五入)で表示しています。また、無回答については集計数に入れていません。

① 布佐中は積極的に地域との連携を図っている。(生徒:地域の行事に積極的に参加している。)

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	35%	60%	5%	0%	100%
生徒	23%	33%	28%	16%	100%
保護者	30%	60%	10%	0%	100%
地域	37%	46%	14%	3%	100%

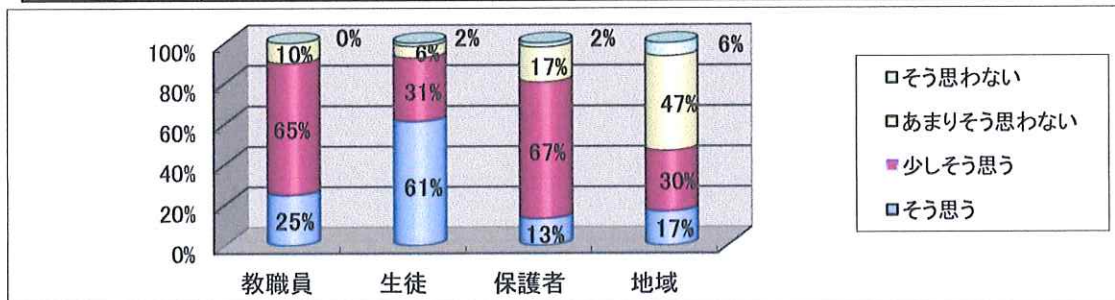


〈考察〉

生徒会の目標の中にも、積極的に生徒が地域の中に入って地域貢献をしたいというものもあるが、44%の生徒は、まだまだ地域の中に出る活動は十分だという認識がないようである。郷土芸能や吹奏楽部の活動、竹内神社祭礼への参加など多くの地域行事への参加もあるが、自治会との連携や広報なども更に必要と思われる。ボランティア生徒のみの参加(15名)ではあったが地域合同避難訓練への参加を今年度行ったが、次年度以降も継続・推進していきたい。

② 布佐中生は互いのことを気づかい思いやりの心にあふれている。(いじめ根絶に向けて努力している。)

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	25%	65%	10%	0%	100%
生徒	61%	31%	6%	2%	100%
保護者	13%	67%	17%	2%	100%
地域	17%	30%	47%	6%	100%

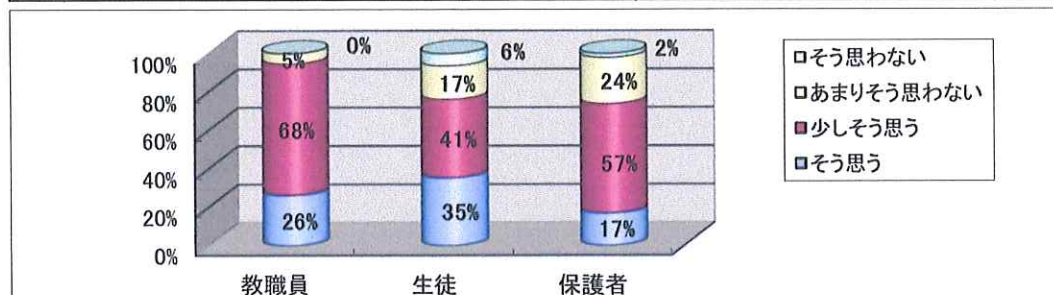


〈考察〉

道徳教育をはじめとして布佐中学校の生活すべてを通した「思いやり」の心を育てる教育の実践の更なる充実が必要であることが、20%弱の保護者や53%の地域の方々の回答に表れている。生徒を中心に学校だけでなく、家庭や地域で「思いやり」の心を育てるための連携・協力を進める必要がある。教職員の言葉遣い等の言動についても注意していく必要もあり改善したい。

③ 授業の中でグループ学習で学び合う学習は楽しく、学力がつくと思う。(グループを活用して「活動と協同」のある授業を行っている)

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	26%	68%	5%	0%	100%
生徒	35%	41%	17%	6%	100%
保護者	17%	57%	24%	2%	100%

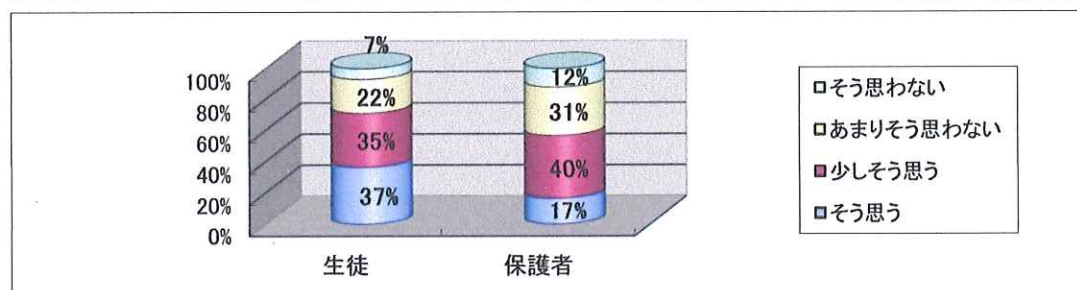


〈考察〉

「自ら学び 共によりよく」と学校目標にもあるように、学び方については、自学だけでなく「学び合い」が重要で、話し合い、教え合うことで考えが深まり、分からないことも分かっていく。新学習指導要領でも「主体的・対話的で深い学び」がキーワードとなっており、今後も活動と協同のある授業を行っていくが、教室内の机の配置、グループ隊形のみということについては検討しており、必要に応じてグループ隊形にするなどの学習形態の工夫をしていく。

④ 布佐中生は予習や復習など、家庭学習に熱心に取り組んでいる。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
生徒	37%	35%	22%	7%	100%
保護者	17%	40%	31%	12%	100%

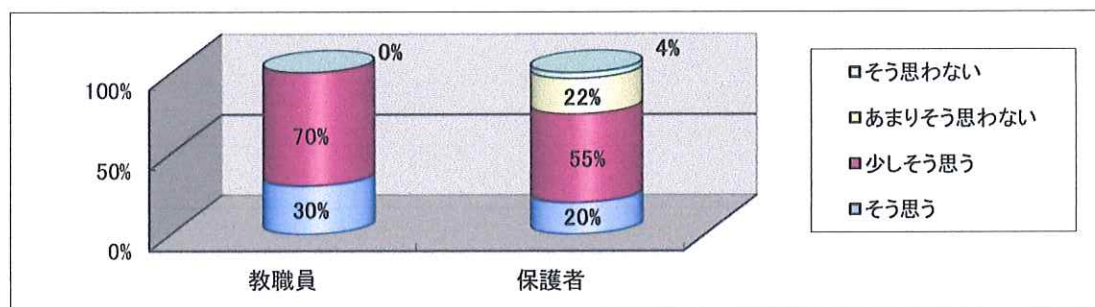


〈考察〉

予習・復習が大切であることは分かっているが、学習習慣の定着や家庭学習の充実など学び方や学習時間については生徒の29%、保護者では43%が不十分と認識している。学校としても、学びに取り組む姿勢や学び方について、きめの細かな指導や支援の充実・推進がさらに必要である。また、「ふさ子ども学習室」など地域の支援もあるので学校・家庭・地域での連携を深めていく。

⑤ 学校は、特別に支援を必要とする生徒等、個々の生徒のニーズに応じた教育的支援を行っている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	30%	70%	0%	0%	100%
保護者	20%	55%	22%	4%	100%

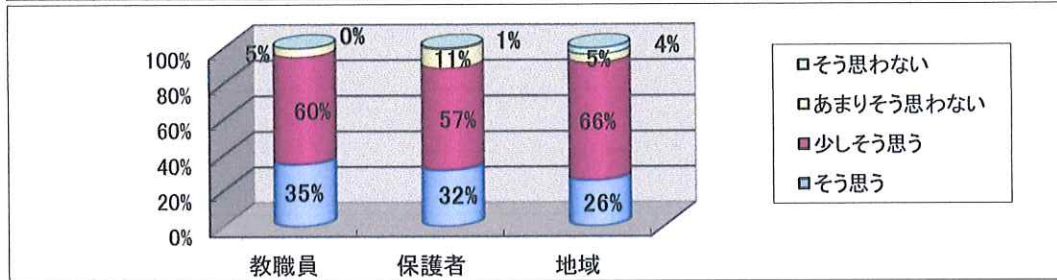


〈考察〉

特別支援学級だけでなく通常級においても一人ひとりの生徒に応じた合理的配慮や特別な支援について丁寧に実施していくことは、布佐中学校の喫緊の課題となっている。現在、地域のボランティアの皆様のご協力を得て、学習支援室での個別の学習もおこなっているが、その方法や支援の内容、教職員の配置等課題も多く次年度教育課程の編成において改善策を講じ、より充実したものとしていきたい。

⑥ 学校HPや学校・学年だより等で学校の様子や情報を積極的に知らせている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	35%	60%	5%	0%	100%
保護者	32%	57%	11%	1%	100%
地域	26%	66%	5%	4%	100%

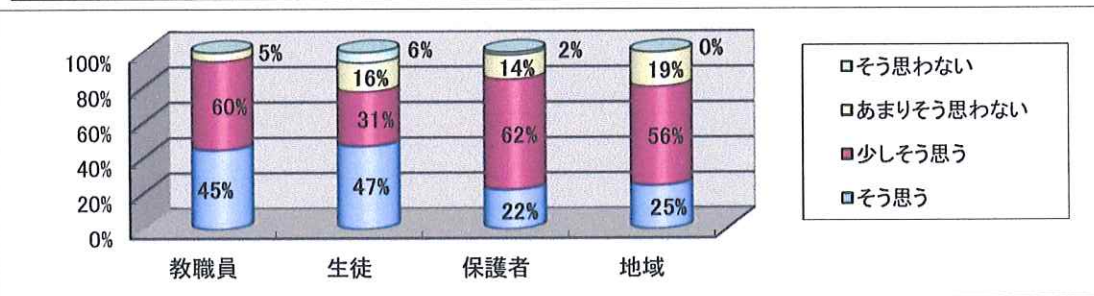


〈考 察〉

8割以上の保護者や地域の方に肯定的な回答をいただいているが今後も学校だよりや学校HPの充実に努めていきたい。また、次年度の予定表や行事の案内など早めの文書案内を出すよう保護者の方からも要望があり、できる限りの行事案内を早めに出すことを始めており、今後も多く参加いただけるよう努力していきたい。

⑦ 布佐中生は避難訓練に参加して防災や安全に気をつけて生活している。
(危険予知能力育成、安全管理など適切に行っている。)

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	45%	50%	5%	0%	100%
生徒	47%	31%	16%	6%	100%
保護者	22%	62%	14%	2%	100%
地域	25%	56%	19%	0%	100%

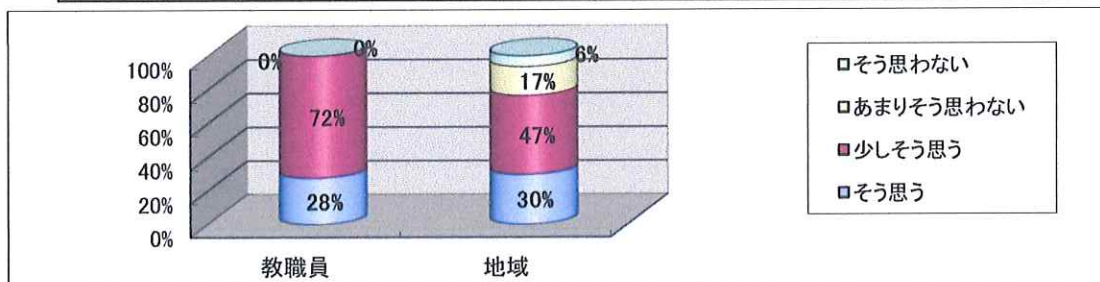


〈考 察〉

今年度、布佐地区合同避難訓練に15名の生徒が参加させていただいたが、今後も地域の住民としての生徒の防災意識や対応など防災教育の推進が必要と思われる。校内の避難訓練は、火災、洪水、不審者対応と計画的に行っており充実に努めていきたい。不審者対応訓練では、我孫子警察署の方にも協力をいただいた。対応道具のさす又の不足など課題も明確になった。洪水・冠水については、校地内道路も自動車通行ができなくなる現状もあるので、緊急避難場所や保護者への引き渡し場所等については、隣接高台にある布佐小との連携、協力が必要となっており協議を進めている。

⑧ 「保護者・地域とともに創る学校」を意識し、様々な場面で生徒たちの様子を見守り声をかけるように意識している。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	28%	72%	0%	0%	100%
地域	30%	47%	17%	6%	100%

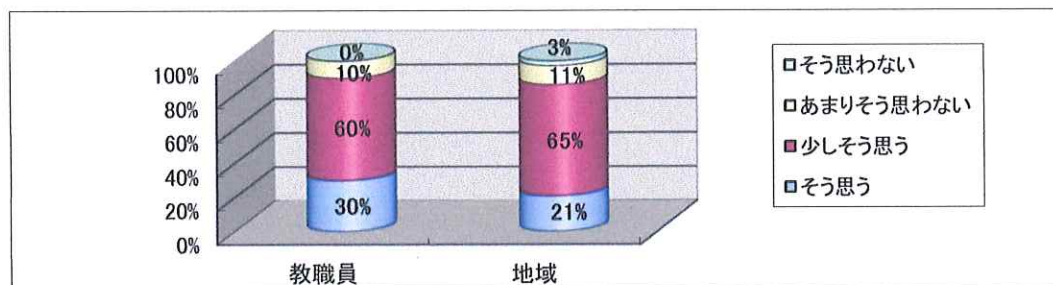


〈考 察〉

地域の方からの声として、生徒の挨拶が少なくなってきたのではないかと指摘があった。生徒会本部では、布佐駅や小中校門で定期的に「挨拶運動」なども行っているが、日常の登下校での「あいさつ」については、まだまだ不十分で、校内での爽やかな挨拶が交わされている一方で、校外に出るとあいさつできない現状がある。挨拶の励行は学校でも絶えず声をかけ、教職員も率先垂範で見本を示していきたい。

⑨ 布佐中は、家庭や地域と連携し、一体となって生徒を育てており、地域と共に小中一貫教育の推進を図っている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	30%	60%	10%	0%	100%
地域	21%	65%	11%	3%	100%

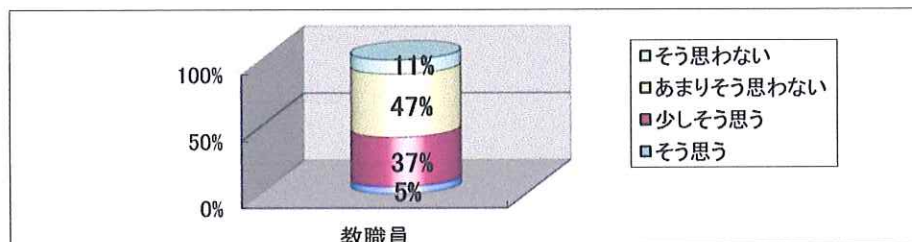


〈考 察〉

小中一貫というよりも地域連携・小小、小中連携の推進で今年度も活動した。小学6年生の体験入学を年4回実施、布佐南小と布佐小の6年生同士の交流会も実施した。また、市内小中一貫の日に合わせて布佐中の授業を2小学校のすべての先生に参観してもらった。中一ギャップの解消の他、総合的な学習の時間での郷土学習(ふさカリキュラム)なども続けていく予定である。また、地域ボランティアによる学習支援(日本語指導や教科指導)も積極的に取り組んでいただいている。地域学校協働活動の充実にむけてコーディネーターさんの活躍も大きく地域の教育力で支えてもらっている現状である。

⑩ 読書・読書活動の充実のための取り組みをしている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
教職員	5%	37%	47%	11%	100%

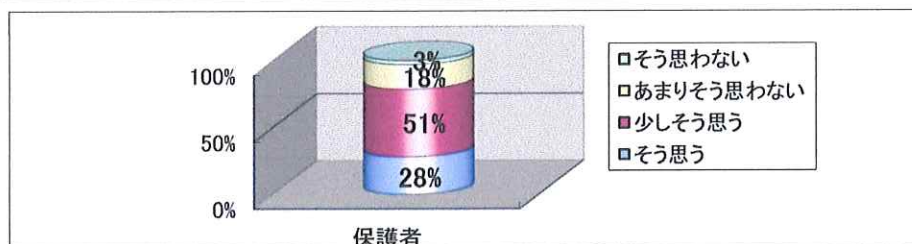


〈考 察〉

昨年度に引き続き我孫子市教育委員会より「学校図書館活用の推進」テーマで研究指定を受けている。各教科・領域での図書室の利用を計画的に行うことを目標に取り組んできたが、まだまだ生徒の読書活動の活発化や授業での利用、読書量・時間の増加にはつながっていないということが50%近くの回答に表れていると思われる。各教科の年間の指導計画の中に図書室利用を組み入れる等具体的に取り組むたい。図書ボランティアさんや図書委員会生徒を中心に図書室の環境整備は進められ、今年度から「ふさカリキュラムコーナー」を設置し充実に努めている。今年度、朝のBasicの時間に「読書」の期間を設け一斉に読書するようにしたが、継続する方向でさらに検証していく。

⑪ 学校が教職員の働き方改革の観点から夜間休日の自動音声電話対応を導入したことは意義のあることである。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	28%	51%	18%	3%	100%



〈考 察〉

おおかたの保護者の方には理解を得られている面もあるが、土日祝日を中心に部活動の顧問に連絡が繋がらない等の不便さや不都合さを指摘する記述もあり、周知だけでなく、緊急の場合の連絡など調整が必要であると思われる。自動音声対応は我孫子市内全小中で導入されたため、市内全校で同様の質問を設定し、結果は市全体の今後の運用の参考資料とされる。

2 生徒アンケート結果と考察

「4そう思う」「3大体そう思う」の割合

○学習に関すること	4 4 そう思う	3 3 大体そう思う	2 2 あまりそう思わない	1 1 そう思わない	無 回 答	割合		
						4 %	3 %	2 %
1 楽しく授業を受けることができた。(できている)	31%	48%	15%	2%	2%	30%	80%	100
2 授業に対しては真剣に取り組んでいる	35%	49%	10%	0%	3%	30%	84%	100
3 授業の内容は、分かりやすい教科が多いと思う。	21%	46%	23%	5%	3%	30%	67%	100
4 毎日の授業の予習は家庭でやる時間を作って取り組んでいる	12%	26%	38%	20%	1%	30%	38%	100
5 毎日の授業の復習は家庭でやる時間を作って取っている。(塾は除く)	16%	33%	31%	15%	2%	30%	49%	100
6 宿題や課題など家庭学習はまじめに取り組んでいる。	35%	33%	21%	8%	2%	30%	68%	100
7 授業で分からないところは先生に質問する。(質問したい)	25%	40%	22%	9%	3%	30%	65%	100
8 授業の中のグループ学習で学び合う学習は楽しく、学力がつくと思う。	34%	39%	16%	6%	3%	30%	73%	100

○学校生活に関すること

1 自分から進んで明るいあいさつをしている。	41%	37%	15%	2%	2%	30%	78%	100
2 友だちにやさしく接することができた。	49%	42%	3%	1%	3%	30%	91%	100
3 遅刻や欠席も少なく、元気よく登校できた。	60%	21%	8%	7%	2%	30%	81%	100
4 服装、髪など身なりをきちんと整えている。	60%	25%	8%	2%	3%	30%	85%	100
5 体育祭や合唱祭など学校行事に積極的に取り組んでいる。	59%	24%	10%	3%	2%	30%	83%	100
6 清掃には一生懸命取り組み、校内の美化に努めている。	53%	32%	8%	2%	3%	30%	85%	100
7 給食は残さず食べるようにして、食事と健康について考えている。	64%	24%	4%	2%	4%	30%	88%	100
8 人のいやがることを言ったり、他人への暴力をふるうなど人のいやがることはしていない。	60%	26%	8%	1%	2%	30%	86%	100
9 いじめなどの「あってはいけないこと」は、進んでなくす努力をした。(なくしたいと思う)	59%	30%	5%	1%	3%	30%	89%	100
10 自転車の運転や方向など、交通ルールや登下校のマナーを守ることができた。	69%	22%	4%	0%	3%	30%	91%	100
11 避難訓練に参加するなど、防災や安全に気をつけて生活している。	45%	29%	15%	5%	3%	30%	74%	100
12 校内での集団生活のマナーやルールを守っている。	61%	28%	6%	1%	3%	30%	89%	100
13 委員会や係の活動に責任をもって取り組み、助け合い協力することができた。	60%	28%	5%	2%	4%	30%	88%	100

○自分自身と身のまわりの人とのかわりについて

1 健康に気をつけて規則正しい生活を送るよう努力している。	56%	31%	6%	1%	4%	30%	87%	100
2 自分の将来の進路(進学や仕事)について真剣に考えている。	44%	32%	14%	4%	3%	30%	76%	100
3 家庭への配布物などは、保護者に確実に渡し目を通している。	40%	40%	11%	4%	3%	30%	80%	100
4 自分が住んでいる地域の行事には進んで参加している。(参加したいと思っている)	22%	31%	26%	15%	3%	30%	53%	100
5 地域でのボランティア活動に参加する機会があれば、積極的に参加している。(参加したいと思っている)	16%	30%	30%	17%	4%	30%	46%	100

<考察>

- ・ 全体的に生徒自身の達成感が低下傾向にあることが分かり、教職員・生徒・保護者で現状を分析し原因と対策を具体的に立てる必要がある。まずは、分かりやすい授業、生徒が「分かった」と思える授業づくりに努める必要がある、生徒自身も「毎日の予習・復習」は50%以下と低く、取り組みを充実させたい。自分の時間にあわせて計画を作り、実施できる学習習慣づくりなども必要と思われる。
- ・ 生活については、学校内外で進んで明るくあいさつをすることや安全に気をつけて生活することの達成率が低く気をつけて取り組む必要がある。
- ・ 地域のボランティア活動は、今年度「合同避難訓練」ボランティアを募り参加者も大勢いたが、そのような他の機会にも今後も積極的に参加することが望まれる。

3 保護者アンケート結果と考察

4 4そう思う 3 3大体そう思う 2 2あまりそう思わない 1 1そう思わない

○布佐中学校に関すること

	4 %	3 %	2 %	1 %	無 回 答	4そう思う 3大体そう思う 2あまりそう思わない 1そう思わない			
						令和元年度 平成30年度	30%	50%	80%
1 学校は教育方針(目標)を理解されるよう努めており、保護者もそれに質問し連携に努めている。	21%	59%	17%	0%	1%	R1年度 79%	88%		
2 学校は保護者会や通知票等で、子どもに身につけさせたい学力を示し、達成度をわかりやすく伝えている	18%	59%	19%	1%	0%	77%	88%		
3 学校は、学校・学年だより、ホームページ等で学校の様子・情報を積極的に知らせている。	31%	56%	10%	0%	0%	87%	88%		
4 学校は、保護者や地域の方に教育内容を公開し、地域との連携を図ろうとしている。	29%	58%	10%	0%	2%	87%	90%		
5 学校は、ふさカリキュラムや布佐タイムなどの特色ある教育活動を行っている。	44%	51%	3%	0%	0%	95%	94%		
6 学校は、避難訓練の実施などを通して、布佐の町に住む子どもたちに防災教育をしている。	22%	62%	13%	1%	0%	84%	85%		
7 学校は、特別に支援を必要とする生徒等、個々の生徒のニーズに応じた教育的支援を行っている。	19%	53%	21%	3%	1%	72%	79%		
8 学校は、生活マナーや社会のルールを大切にする教育に努めている。	17%	53%	14%	3%	0%	70%	82%		
9 学校は、グループ学習など工夫をこらして生徒の学力の向上に力を尽くしている。	16%	56%	23%	2%	1%	72%	83%		
10 学校は、交通安全指導や防災教育など、子どもの安全確保に努めている。	17%	61%	17%	2%	1%	78%	81%		
11 学校が教職員の働き方改革の観点から夜間休日の自動音声電話対応を導入したことは意義のあることである。	27%	50%	18%	3%	0%	77%		(R1年度~)	
12 学校が期間をもうけて教職員が家庭訪問を行うことは必要なことである。	13%	36%	39%	10%	0%	49%		(R1年度~)	

○布佐中生に関すること

1 布佐中生は、登下校時など進んで挨拶ができ、活気あふれる学校となっている。	11%	54%	27%	5%	0%	65%	62%		
2 布佐中生は、お互いのことを気づかい、思いやりにあふれる学校になっている。	13%	67%	17%	2%	0%	80%	74%		
3 布佐中生は、自ら学び、積極的に授業に取り組んでいる。	9%	53%	34%	2%	1%	62%	64%		

○自分のお子様に関すること

1 お子様は、学校へ行くことを楽しみにしている。	26%	49%	16%	5%	2%	75%	77%		
2 お子様は、授業が分かりやすいと言っている。	5%	38%	41%	11%	2%	43%	46%		
3 お子様は、宿題など家庭学習(塾は除く)にしっかりと取り組んでいる。	10%	39%	30%	11%	2%	49%	56%		
4 お子様は、体育祭や合唱祭、宿泊学習などの学校行事に積極的に取り組んでいる。	36%	48%	10%	3%	1%	84%	86%		
5 お子様は、教職員と円滑な人間関係を築いている。	18%	56%	19%	3%	1%	74%	74%		

○教職員に関すること

1 教職員は、保護者からの問い合わせや来校時に丁寧な対応をしている。	35%	53%	7%	2%	2%	88%	86%		
2 教職員は、家庭への連絡等を適切に行っている。	27%	50%	15%	3%	2%	77%	80%		
3 教職員は、子どもの理解に努め、相談や指導を丁寧に行っている	20%	52%	20%	3%	2%	72%	74%		

○保護者の方に関すること

1 子どもの健全な育成のため、担任等と積極的に意思疎通を図っている。	14%	59%	19%	3%	1%	73%	71%		
2 保護者として、学校の教育方針(目標)に関心があり、学校・学年だよりなどは目を通すようにしている。	25%	56%	12%	1%	2%	81%	87%		
3 保護者として、授業参観や学校行事等に積極的に参加し、子どもの様子を把握しようとしている。	24%	50%	16%	3%	3%	74%	76%		
4 保護者として、子どもの家庭学習の必要性を理解し、提出物などもしっかり提出するように声をかけている。	22%	60%	12%	2%	2%	82%	82%		
5 地域の一人として、布佐中生たちを見守り声をかけるように意識している。	14%	52%	24%	5%	2%	66%	64%		

<考察>

- ・ 分かりやすい授業の実践については、生徒アンケートと同様に到達率が低く、「分かりやすい授業」の実践が大きな課題となっている。引き続き、分かりやすい授業の実践のための校内研修の実施や各教科での部内・個人研修等積み重ねていく必要がある。新学習指導要領の実施の前年となる令和2年度は、「主体的・対話的で深い学び」に向けた取り組みを「分かる授業」の実践として学校全体で取り組んでいきたい。
- ・ 学習習慣の定着については、学校と家庭が連携しなければならないものであり、地域の支援(学習ボランティア等)も引き続き受けながら、生徒が「自ら学ぶ」ことのできるよう取り組みたい。
- ・ 「ふさタイム」等の総合的な学習の時間を中心とした本校独自の特色ある取り組みは今後も継続、充実させていきたい。
- ・ 家庭訪問は、生徒理解のための一つの取り組みとして実施しており、授業時数確保等の課題もあり検討を継続していくが、次年度も継続の方向である。夜間休日の音声自動対応については、部活動顧問への連絡がつかない場合がある等の課題もあり引き続き検討していく必要がある。

4 地域アンケート結果と考察

6そう思う 5大体そう思う の割合

○布佐中学校に関すること	5 5 4 3 2 1 無回答					令和元年度 平成30年度				
	5 %	4 %	3 %	2 %	1 %	無回答	30%	50%	80%	100
1 布佐中は、学校だよりやホームページ、教育ミニ集会などで教育方針(目標)や教育活動を理解されるよう努めている。	17%	43%	3%	2%	31%	3%	60%	59%		
2 布佐中学生は、登下校などに挨拶ができ、挨拶にあふれる学校になっている。	9%	23%	32%	9%	24%	0%	32%	30%		
3 布佐中学生は、地域の方を気づかい、思いやりの心をもった言動をとることができる。	10%	17%	28%	3%	38%	1%	27%	32%		
4 布佐中は、布佐中学校区の小学校2校と連携して、小中一貫教育を進めようとしている。	11%	36%	10%	1%	39%	3%	47%	52%		
5 布佐中の教職員は、地域の方々からの問い合わせや来校時などに丁寧な対応をしている。	11%	28%	3%	8%	50%	0%	39%	46%		
6 布佐中の教職員は、地域の方や団体の方々と積極的にかかわろうとしている。	7%	28%	10%	5%	46%	4%	35%	33%		
7 布佐中学生は地域の行事などにも積極的に参加している。	26%	33%	10%	2%	25%	2%	59%	53%		
8 布佐中は、学校・学年だより、ホームページで学校の様子・情報を積極的に知らせている。	19%	40%	10%	0%	23%	5%	59%	59%		
9 布佐中は、「ふさカリキュラム」や「布佐タイム」などの特色ある教育活動を行い地域と連携している。	10%	39%	8%	0%	39%	4%	49%	45%		
10 布佐中は、避難訓練の実施などを通して、布佐の町に住む子どもたちに防災意識を育む教育をしている。	14%	33%	15%	0%	38%	1%	47%	36%		
11 あなたは、布佐中の教育方針(目標)や教育活動に関心があり、「学校だより」などにも目を通すようにしている。	22%	38%	11%	6%	16%	4%	60%	52%		
12 あなたは布佐中の行っている教育活動(地域による生徒支援)に関心がありその活動に参加したいと思っている。	9%	27%	28%	9%	22%	3%	36%	31%		
13 あなたや地域の方々は、登下校時などに子どもたちに声をかけたり、様子を気にかけて見守ってくれている。	26%	40%	14%	5%	13%	0%	66%	60%		

<考察>

- ・「学校だより」等、学校についての広報については若干の向上が見られるものの、まだまだ地域の皆様へのPRやお知らせが不足していると思われる。引き続き、学校だよりの各自治会への配布の依頼や学校HPの更新、充実に引き続き務めたい。また、学校行事への地域の方の参観なども積極的に呼びかけたりする機会を増やしていくことも必要である。
- ・防災意識を育むことについて8ポイントの上昇が見られたが、自治会合同避難訓練の生徒のボランティア参加などが影響しているのかもしれない。引き続き計画的な防災教育の推進に努めたい。また、冠水対策など小学校との連携も図っていく必要がある。具体的な協議を更に進めたい。
- ・登下校時に地域の方が意識して生徒たちに声をかけていただいていることが分かる。今後もご協力をお願いいたします。また、「地域とともにあゆむ学校づくり」を重点目標として掲げ、地域の皆様の支援により教育活動の推進を図っていきたくと考えております。また、「地域ルーム」は地域の皆様に利用していただく目的で設置されています。ご利用の希望がありましたらお申し出ください。